



パイパーさんのバス

クライマー作 ヴィーゼ絵 こ みやゆう 小宮由記 とく ましよてん 徳間書店

パイパーさんは、明るく、元気なバスの運転手です。運転手の仕事は、気にいっていましたが、家にかえるとひとりきり。そのことが、急にさびしくなりました。

ある日、子犬が家までついてきました。次に、ねこのおくさんと、ちびのひよこがやってきて、にぎやかになり、しあわせな気持ちになりました。

ところが、大家さんは、動物をかつてはいけないといいます。しかたなく、パイパーさんは、古いみどりの色のバスにみんなをのせて、もらってくれる人をさがしにでかけます！

